

学びの改革実践校応援事業

1 目的

学校長が中心となって自校の課題解決に向けたシステム改革や授業改革に取り組もうと意欲あふれる小・中学校を支援し、これからの社会を見据えた学校づくり、授業づくりの実現を目指す学校の拡大を図る。

学校が抱える課題

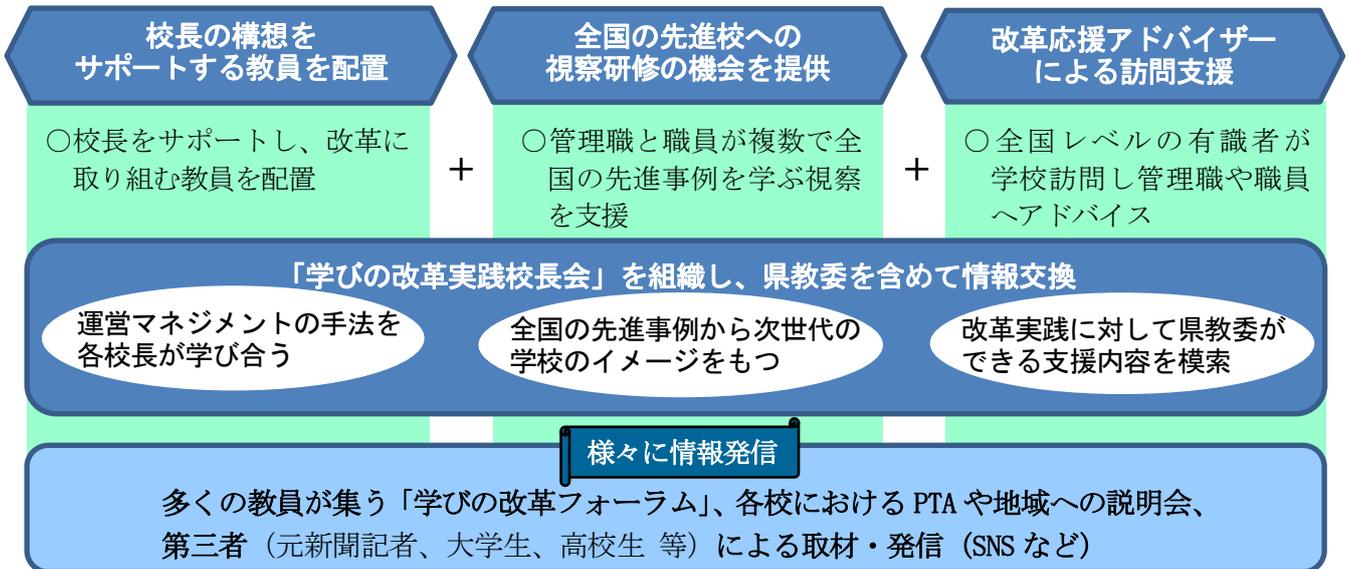
- ・学校になじめず登校を渋る子どもがいる
- ・特別に配慮をすべき子どもが増えてきた
- ・一斉一律に知識を伝達する授業がある
- ・指導力を発揮しきれない先生がいる
- ・対応に苦慮する保護者がある

学校システム改革
授業改革

目指したい学校

- ・子どもの多様性を包み込む学校
- ・個性を伸ばし自律した子どもを育む
- ・問題解決、探究による授業をつくる
- ・組織で対応する職員集団をつくる
- ・地域や保護者に信頼される学校

2 改革実践校への応援内容



3 学びの改革実践校の選定

(1) 応募校数

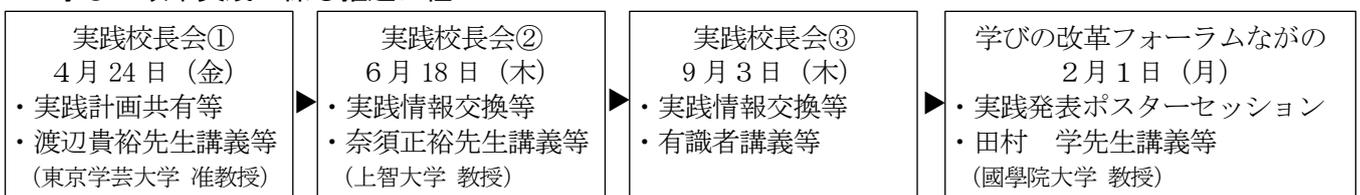
小学校		中学校		合計応募校数
山間地	都市部	山間地	都市部	
20	40	13	43	116
計60		計56		

(2) 応募校の中から学びの改革実践校を25校選定

- ① 学校システム改革（学年担任制、小学校教科担任制等）や授業改革（自由進度学習、個別最適化された学び、異学年合同の学び等）に取り組む学校
- ② 市町村内や市町村をまたぐ学校の連携に取り組む学校
- ③ 定期テストや家庭学習の廃止、不登校解消など、現実的な課題に対して先進的に取り組む学校

※ 実践校に選ばれなかった91校は「学びの改革研究校」とし、実践校長会の講義等の情報を提供し参加を促す。

4 学びの改革実践に係る推進日程



※R2の4、5月に県教育委員会が学びの改革実践校を訪問し、これからの推進に係る相談に応じる。

（推進計画、推進上の問題点、先進校視察の選定、応援アドバイザーの希望、その他確認事項）

5 学びの改革実践校 (25校)

	番号	学校	分類	改革内容
中 学 校 1 5 校	1	長野 東部中	システム・ 授業 改革	全学年で学年担任制、ブレンディッド・ラーニング（ICTによる個別学習、対面指導、皆で協働する活動をローテーション）の研究、定期テスト等改革
	2	豊科北中		学年担任制の検討や学校行事・地域連携の見直し、校務精選、提出ノート廃止、単元テスト制へのシフト、生活ノート廃止、研修システムの改善
	3	櫻ヶ岡中		すでに実施している学年担任制の充実、見えてきた様々な課題の解決
	4	上諏訪中		併設型小中一貫校における小6教科担任制、小中教員によるTT授業、中1学年担任制、小中合同縦割り総合学習
	5	伊那中	地域 課題	郡市の全14中学校をつなぐ「評価改善センター」設置、定期テストの改革とテスト問題のデータベース化・共有による授業改革の取組
	6	高瀬中		町の全保育園・小学校・中学校をつなぐ保小中連携・一貫教育の推進。信州幼児教育支援センターとの連携
	7	仁科台中	授業 改革	3年生総合テストを除く定期テスト廃止、「ミッション探索カード」を活用した教員の使命確認、生徒と教師による学校づくり、授業づくりの熟議
	8	上田四中		中間テストを廃止し、単元テストを導入、地域企業や大学と連携し放課後や長期休業中の自主学習の場設定、授業中の取り出し指導や個別指導の充実
	9	長野 西部中		学年の枠を外した学びの場設定、学び直しの分野分析、発展的学習の提案、「修得した」生徒を育成し、自己肯定感を高め、学業不振に起因する不登校未然防止を図る
	10	伊那 東部中		学力保障、主体的な学びの場を生む校内環境・仕組みづくり（空き教室、廊下等多様な学びの場）、教科学年を超えたグループでの授業改善、家庭学習の変革
	11	高遠中	山間 小規模 連携	山間小規模校における授業力向上、小規模校同士のzoomによる遠隔教科会、文科省や信州大学とタイアップした「遠隔教育システム導入実証研究事業」の推進
	12	小海中		町内3小学校と中学校をつなぐICTを活用した授業の充実、小中の連続的な学びを促進
	13	川上中		それぞれの地区で、市町村をまたぐ山間地小規模の複数中学校、複数小学校の連携による合同教科会での教材研究や指導案作り、授業参観、定期テストの共通問題作成、ICTを活用した授業研究等による学びの充実を図る取組を実践
	14	小川中		
	15	阿南一中		
小 学 校 1 0 校	16	佐久平 浅間小	課題	多様多才な個性と能力を秘めた子供たちに個別最適化された学びを提供、自分のよさや能力を発掘・伸長するためのSelf Development Class(自己開発学級)を設置
	17	箕輪 中部小	地域 課題	力のある再任用教員の教科指導力を生かし、教員の教科指導力と生徒指導力向上を図る取組（5つの小学校を再任用教員が巡回し示範授業実践と授業指導を継続）
	18	上田東小	MIM(多層指導モデル)の具体的な取組を市内全小学校にて実施する方策を整備し、模範授業の実施やアセスメントによる個別支援の充実を図る	
	19	鼎小	システム・ 授業 改革	高学年における部分教科担任制・チーム学年担任制の整備、学年道徳・特活・総合
	20	城南小		担任と音楽・家庭科専科教員による教科担任制、TTによる分かる授業の実施
	21	鍋屋田小		高学年教科担任制、低中学年担任・教科担任交替、連学年・学年合同授業、全校縦割り学習の推進、アセスメントやタブレットを活用した個別最適化の学び研究
	22	坂城小	タブレットPCを用いた個別最適化の学び、東京大学名誉教授市川伸一先生の「教えて考えさせる授業」を実践	
	23	三岳小	山間 小規模 連携	山間小規模校における異学年集団での学習、ICT キュビナを活用した無学年制自由選択式ドリル学習、単元内自由進度学習への取組、近隣学校と連携した活動推進
	24	栄小		山間小規模校における複式学習とTTの授業形態研究、学年の枠を超えた一部教科担任制の導入、ICTを活用した遠隔合同授業や個別最適化授業の推進
	25	上村小		山間地小規模校における複式学級の異学年合同の学び、個に応じたペースで学ぶ自由進度学習の実施、他校との集合学習や遠隔システムによる合同学習の推進